

きずな 絆

いのち輝く
共生のまちづくり



〒871-0014 中津市大字一ツ松179-7FUJIHIRO.Bld N103号

TEL 0979-64-7244

E-mail nmdmkm1199@yahoo.co.jp



「共生社会おおいた」 「選ばれるおおいた」の実現に向けて

誰もが安心して元気に活躍できる大分県、知恵と努力が報われ未来を創造できる大分県づくりを進めるために「安心・元気・未来創造ビジョン2024」の実行元年として、防災対策の強化や人材の確保・育成、広域交通ネットワークの充実、質の高い教育環境の確保などの施策を盛り込んだ積極予算が編成され、令和7年度一般会計当初予算は、7026億7700万円で、そのうち「新しいおおいた共創枠（予算特別枠）」は、防災対策の強化、人材の確保・育成、質の高い教育環境の確保など115事業、34億6800万円が盛り込まれています。

また、令和6年度補正予算として、さらなる物価対策や人材確保対策などの諸課題に対処するための事業、併せて災害に強い県土づくりや広域道路ネットワークの整備などを行うため、補正予算額の合計は約44億8600万円の増額となりました。

私の一般質問

1 災害時要配慮者に係わって、個別避難計画作成に向けての支援や福祉避難所の充実についてどう取り組んでいくのか。

【知事答弁】

個別避難計画については、同意取得や計画作成に向けて市町村をきめ細かく支援していきます。福祉避難所については、近隣地域で複数の施設がグループを形成し、自主的に相互の状況を確認し、職員を派遣し合いながら運営を継続できる共助の体制づくりを新年度から支援します。福祉避難所マニュアルを3月中に改定し、市町村や施設に速やかに周知します。加えて、簡易ベッドの県備蓄量を拡充するほか、一般避難所のバリアフリー化や要配慮者スペース（福祉避難スペース）の整備も市町村とともに急ぎ進めているところです。

【福祉保健部長答弁】

医療的ケア児者が必要な非常用電源については、どこに避難するかを定める個別避難計画に基づき、整備を行っていきます。

2 男性24位、女性10位と発表のあった健康寿命の延伸に向けてどう取り組んでいくのか。

【知事答弁】

4月より健康アプリ新「あるとっく」を稼働させます。また、通いの場の参加率10年連続全国トップを継続するため、通いの場のリーダーを養成し、eスポーツや男性の料理教室などメニューも多様化して、参加者の更なる拡大を図ります。さらには、健康指標の改善を図る市町村への助成を拡充します。

3 高齢者の孤独・孤立対策にどう取り組んでいくのか。

【福祉保健部長答弁】

県内の通いの場は3000か所以上に広がっており、高齢者の地域参加を後押ししています。その結果、参加率は15.2%で10年連続日本一です。また、一人暮らし高齢者の日常生活の悩みに対して、県の支援により「住民型有償サービス」を県内107団体が提供するなど孤独・孤立防止に繋がっています。見守り活動においても宅配業者や郵便局など企業活動の一環としての協力も得ながら高齢者の孤独・孤立の防止を図っていきます。

4 中津干潟の自然共生サイト（環境省が認定する民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域）の認定やラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）への登録に向けて県としてどう支援していくのか。

【生活環境部長答弁】

県では、「おおいたの重要な自然共生地域」に選定し、保全が図られるよう、活動の支援やエリアの周知を行っています。県としても、市と連携しながら、中津干潟が持つ豊かな自然環境が次世代へ受け継がれるよう、引き続き保全活動や地域の理解促進を後押ししていきます。

補正予算における主な事業

▼社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業（約10億210万円）

○ 長引く物価高騰下にある社会福祉施設等の負担軽減を図るための助成。

〈対象施設〉

- ① 高齢者福祉施設、障がい福祉施設、保育所・幼稚園等
- ② 病院・診療所・薬局、こども食堂、私立学校等

〈支給額〉

- ① 高齢者・障がい福祉施設（入所）…1万円/人
保育所・幼稚園等…3千円/人（県1/2、市町村1/2）
- ② 病院…2万円/床（県10/10）

▼貨物自動車運送業環境改善緊急支援事業（約3億185万円）

○ 貨物自動車運送事業におけるドライバーの確保を図るため、価格転嫁に取り組む事業者に対し、支援金を支給する。

〈支給額〉 大型自動車…4.5万円/台
大型自動車以外…2.25万円/台

〈限度額〉 1事業者あたり 225万円

▼介護職員等離職防止・職場定着推進事業（約11億98万円）

○ 介護・福祉人材の確保・定着を図るため

〈対象施設〉 介護サービス事業所
障がい福祉サービス事業所等

〈支給額〉 常勤換算職員1人当たり5.4万円相当額

▼るるパーク整備事業（3億1146万円）

- るるパーク（大分農業文化公園）の活性化と利用者満足度の向上を図るための園内施設の整備
 - ・コテージ（5棟）、炊飯棟（1棟）、シャワー施設（男女各2基）の増設
 - ・屋外遊具の改修、屋内遊具（花昆虫館）の整備



▼避難生活環境改善推進事業（1億2000万円）

○ 避難生活における良好な生活環境の実現を図るための備蓄及び助成

- ・簡易ベッドの備蓄…4,000床
- ・キッチンカー等の導入経費への助成…補助率4/5（限度額1,000万円）

歩み

県議会や調査に関する
行動記録

1月15日（水） 島根県立農林大学校

- ・有機農業専攻の取り組みについて

1月16日（木）



島根県教育委員会

- ・全国募集「しまね留学」について
- ・高校魅力化コンソーシアムについて、
- ・公立高校普通科における地域外入学制限について

1月22日（水）～23日（木）



商工観光労働企業委員会県外調査
（長崎市・佐賀市）

- ・次世代空モビリティ（ドローン）の取り組みについて
- ・産業DX推進の取り組みについて

1月27日（月）～28日（火）



県議会広域交通ネットワーク特別委員会
県外調査（宮崎市・福岡市）

- ・東九州新幹線等の調査について
- ・国土交通の評価方法について

2月1日（土）



県政・市政報告会（三保地区・三光地区）

当初予算における主な事業

○ 避難所運営体制強化事業 (343万円)

避難生活における良好な生活環境の実現を図るため、避難所運営を支援する「避難所運営コーディネーター」を養成(3年間で100人)するとともに、市町村との連携強化に向けた検討会を開催する。

○ グリーンアップおおいた推進事業 (約2468万円)

「環境先進県おおいた」の実現を目指すため、本県の恵み豊かで美しく快適な環境を守るとともに経済の発展も促す「グリーンアップおおいた」運動を県民総参加で展開する。

- ・ 環境配慮行動の実践に向けた体験などが可能な環境啓発イベントの開催など

○ 園芸基幹品目産地づくり加速化事業 (約3億8489万円)

マーケットニーズが高く、企業等からの参入希望が増えている園芸基幹品目の産地拡大を加速させるため、認定農業者等が行う栽培施設の整備等を支援する。

- ・ 一定以上の規模拡大を行う園芸基幹品目 [補助率] 2/3以内(県1/3・市町1/3)

○ 宇佐神宮御鎮座1300年誘客促進事業 (約5007万円)

本県への更なる誘客を図るため、宇佐神宮御鎮座1300年を契機としたプロモーションを行うとともに、県内周遊の促進に取り組む。

- ・ 交通事業者と連携した誘客キャンペーンの実施
- ・ 県内周遊促進に向けたデジタルスタンプラリーや周遊バスツアーの実施 など



○ 建設産業女性人材確保・活躍推進事業 (約1699万円)

建設産業における女性人材の確保・定着や活躍を推進するため、高校生等への魅力発信を強化するとともに、女性が働き続けられる環境整備や人材育成に取り組む。

- ・ 建設産業で働く女性による高校、大学での出前講座の実施
- ・ 人事・労務担当者向け労働環境・処遇改善セミナーの開催など

○ パラスポーツ普及強化事業 (約1486万円)

パラスポーツを通じた障がい者の活躍を一層推進するため、県民の理解促進に向けた情報発信等を強化するとともに、障がい者の参加機会の創出に取り組む。

- ・ 国際親善大会に合わせたデフビーチバレーのPRイベントの開催
- ・ 車いすマラソンなどパラスポーツの魅力伝えるPR動画の作成など



○ 遠隔教育システム構築事業 (約6224万円)

どの地域においても生徒の可能性を最大限に伸ばし、多様で質の高い高校教育を提供するため、遠隔授業等を実施する。

- ・ 遠隔教育配信センター(大分上野丘高校内)からの遠隔授業の実施(4校)
 - [実施校] 臼杵、佐伯鶴城、日田、宇佐
 - [課目] 数学、英語(7年度は2年生のみ、8年度は2、3年生)
- ・ 令和8年度遠隔授業受信校の環境整備(8校)
 - [実施校(予定)] 高田、国東、杵築、別府鶴見丘、竹田、玖珠美山、中津南、安心院
- ・ 夏休みなど長期休業中における特別授業の実施(26校) 実施校…県内全ての普通科設置校

○ 県立高等学校ICT機器整備事業 (約14億4946万円)

県立高校のICT教育環境の充実を図るため、更新時期を迎える県立高校生徒1人1台端末(タブレット)を整備する。(3学年分)

○ いじめ・不登校等対策事業 (約1億1514万円)

いじめ・不登校等の未然防止や早期発見、伴走支援を行うため、相談体制を強化する。

- ・ 小学校における登校支援員の新設(17人)
 - ・ 中学校における登校支援員の増員(48人→54人) など
- ※登校支援員…校内教育支援ルームで学習支援等を行う職員



→〈1面 質問と答弁続き〉

5 外国人労働者の就業環境に向けてどう取り組んでいくのか。

【商工観光労働部長答弁】

県では、外国人材の居住環境等の整備に取り組む中小企業への助成の実施や、寮の共有スペースの個室化、トイレの洋式化、電動アシスト自転車の購入補助なども支援しています。併せて、日本語講習の受講や翻訳機導入の支援なども実施しています。今後も市町村などと課題や優良事例を随時共有し、多くの外国人材が安心して働いてもらうための効果的な取り組みを進めていきます。

6 地域における外国人リーダーの育成や連携などによる多文化共生の推進に向けてどう取り組んでいくのか。

【企画振興部長答弁】

外国人に対する地域生活におけるルールやマナー指導、地域・企業の理解促進のための交流などを行う団体を伴走支援し、モデル事例を創出するとともに、県内各地域への横展開を図っていきます。コミュニティリーダーの育成に関しても、モデル構築の過程で取り組んでいきたいと考えています。

7 アニメのコスプレイヤーを対象とした聖地巡礼の造成などによるコンテンツツーリズムによる観光振興にどう取り組んでいくのか。

【観光局長答弁】

多様なツーリズムによる観光誘客を推進する上で、アニメ、映画などのコンテンツは、県内広域周遊を促すきっかけとなりうると思います。また、アニメなどのキャラクターになりきるコスプレイヤーのニーズを捉えた取り組みを進めることも、新たな誘客層の創出や観光消費拡大に有意義と考えます。さまざまなコンテンツを活用しながら観光振興を図っていきます。

8 学校給食での活用を含めた販路の確保を中心に有機農業をどのように推進していくのか。

【農林水産部長答弁】

販路拡大では、需要が多い首都圏を中心に積極的に販促活動を実施した結果、複数の量販店や大手商社等と取引が開始されました。また、「オーガニックビレッジ宣言」の3市（佐伯市、臼杵市、豊後高田市）では、食育や地産地消などの活動と併せて、学校給食への活用を積極的に行っており、今後さらに使用量を増やす計画です。このような需要に応えるために省力化機械等の導入を支援していきます。こうした取り組みを通じて販路確保と生産拡大を進め、有機農業の推進をしていきます。

9 学習内容の柔軟化を含め、夜間中学の開校に向けた準備にどのように取り組んでいくのか。

【教育長答弁】

早期に開校支援委員会を設置し、学校の教育目標やコースのあり方、校名、校歌、運営体制等を検討することとしています。令和8年4月の開校に向け、入学希望者のニーズにきめ細かく柔軟に対応し、安心して学べる環境を提供できるよう、着実に準備を進めていきます。

10 小学校の教科担任制や外部人材の活用など学校現場の体制整備についてどのように取り組んでいくのか。

【教育長答弁】

教員が子どもと向き合う時間を確保するため、働き方改革に全力で取り組んでいます。また、多様な人材確保に向け、社会人選考枠の拡大に取り組むほか、令和7年度から教科担任制拡充のための定数改善を行い、教員が余裕をもって創意工夫できる体制を整備します。従来手法にとらわれず、学校現場の改革に積極的に挑戦していきます。



2月24日（月）に中津市内で開催された「防災学習会」に中津市内で開催された「防災学習会」に障がいがあってもなくてもみんなが助かるために〜」に実行委員として参加しました。市内の小学生や一般参加の方、約100名の方が参加をしてくださいました。スーパークレジットの尾島春夫さんによる防災ワークショップ（ロープワークと土嚢づくり体験）、尾島さんへの質問コーナー、中津市防災危機管理課による防災ミニ講座、「医療的ケア児者を中心とした障がいがある人たちの生活と災害について」のパネルディスカッションなど盛りだくさんの内容でした。わかりやすく小学生に指導・支援・声かけをするエネルギーが豊富な尾島さんに元気をもらいました。また、災害時に障がいのある人や高齢者などが誰とどうやって逃げるかなど計画する個別避難計画の作成や福祉避難所の整備が遅れていること。その理由の一つとして、個別避難計画については個人情報との兼ね合いがあり、作成が難しいとの意見がありました。さらには、「医療的ケア児者にとって災害時、人工呼吸器などの電源が必要な人にとっては停電の際のために避難所に非常用電源を確保してほしい」との声もありました。災害時要配慮者にとつてどのような支援が必要か、課題は何かなどの意見交換ができ、非常に有意義な会となりました。今回学んだことを3月議会でも訴えさせていただきます。



つぶやき

